

マイクロソフトセキュリティアップデートに伴う 電子入札システム注意事項について

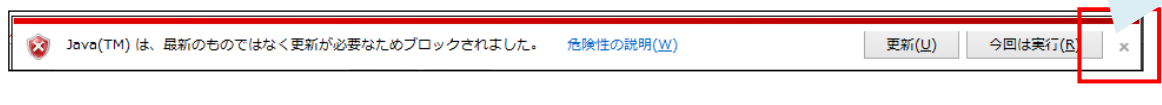
2014年9月10日よりマイクロソフト社のセキュリティ強化に伴い、電子入札システムログイン時に Internet Explorer 上に警告メッセージ「Java(TM)は、最新のものではなく更新が必要なためブロックされました。」が表示される場合があります。

【警告メッセージの回避について】

電子入札システムへのログイン時に、「Java(TM)は、最新のものではなく更新が必要なためブロックされました。」と表示された場合

【更新】、【今回は実行】の2つのボタンは押さず、「×」ボタンを押してください。

警告メッセージは下記の画像のとおりです。



表示された場合は「×」で閉じてください。

【誤ってJavaを最新バージョンにアップデートした場合】

【更新】をクリックして、Javaを最新のバージョンにアップデートすると、電子入札システムで未対応のJavaになり、ログインできなくなります。

※この場合は、ご利用の認証局にお問い合わせください ([認証局一覧のリンク](#))

【信頼済みサイトへの登録】について

この警告が表示された場合は、佐世保市電子入札システムURLを「信頼済みサイト」に登録することで警告メッセージは表示されなくなります。

「信頼済みサイト」の登録方法については下記をご確認下さい。

・ [電子入札システムパソコン設定手順書](#)

※手順書の手順2をご確認ください。

以 上